

第九卷

REEL No. 1-0032

0470

公文部
第七
函
第四
號
共
六
冊

朝鮮國修信使來聘書

金綺秀
明治九年

九

REEL No. 1-0032

0471

朝鮮國修信使來聘書卷之九

目錄

一 信使一行姓名書
一 信使ヨリ我交際國名並駐京各國公使等ノ件々
質問及答書

一 信使一行着京後迎船搭載ノ行李相渡セシ時ノ
受取書二十三通

一 信使ヨリ東萊府行ノ書簡送達ノ義ニ付馬関及
神戶ニ在テ水野少録等ヨリ草梁館へ往簡貳通
並同館へ送達方長崎縣へ依頼狀貳通

一 信使ヨリ差出タル朝鮮行ノ書簡公信局受取書
貳葉ヲ添本省ヨリ旅館へ來書

一 信使ヨリ東萊府行書簡送達方並談使歸國日限
報知ノ義ニ付古澤權少丞ヨリ草梁館へ往簡及
右送達依頼ノ義長崎縣及驛邊寮へノ往簡

外省



朝鮮國。修使一行姓名

修信使禮曹參議

金倚秀 正三品

別遣堂上嘉善大夫

玄昔運 上三官

上判事前參奉

玄濟舜 上三官

副司勇

高永喜 門

別遣漢學堂上嘉義大夫

李容肅 上三官

書記副司果

朴永善 上三官

畫員司果

金鏞元 同

軍官前郎廳

金汶植 同

前判官

吳顯耆 同

伴尙副司果

安光默 同

外務省

前印廳

金尚弼 同

礼草直

盧命大 次官

使奴子

漢 金 中官

漢 甲 同

一行奴子十一名

韓仲祿 中官

劉永云 同

崔孫伊 同

張滄吉 同

張滄五 同

李吉伊 同

金景石 同

李福伊 同

洪昔伊	同
倉順得	同
金順得	同
一行奴子十一名	
鄉書記	金漢奎 次官
邊宅浩	同
姜益洙	同
通引	洪致肇 中官
朴永浩	同
朴文燦	同
李章昊	同
金福奎	同
金應祺	同
外務省	
朴洪京	同
金采吉	同
及唱奴	得尹 同
今石	同
章五	同
敬五	同
鶴仔	同
朴日成	同
趙文哲	同
陳業伊	同
朴正奉	同
朴化俊	同
梁致雨	同
節鉞手	
日傘直奴	
刀尺奴	
巡令手	
喇叭手	

後陪使令	奎以宗 同	金明植 同	朴用安 同	姜光玄 同	金弘基 同	方成玉 同	朴同伊 同	李宗伊 同	金大業 同	宋萬宗 同	尹桂安 同	金性信 同	朴永五 同	外務省	李云伊 同	朴伎伊 同	柳尚用 同	陳長命 同	李鐘明 同	金弗伊 同	轎軍十名	金道明 下官	徐啓化 同	邊永執 同	金光甫 同	金土賢 同	金德伊 同
熟牛																											
樂工																											
廚房使喚																											
乾糧馬徒																											

洪聖洛 同
李平心 同
趙元默 同
朴孫儉 同

結七十六人

十卷首

交際之國凡幾國乎其國号録示
見今各國公使中何國公使來留録示
通商處所幾處乎地名録示
聖上幸行于何地方而何間還宮乎録示
徳川氏以何官今居何地乎録示
他國入出仕於貴朝乎録示

右ハ修信使手記シテ森山權大丞ヨリ答ス

十卷首

締盟國名如左

米利堅

和業

魯西亞

英吉利西

佛蒙西

葡萄牙

獨乙

瑞西

白耳義

伊太利

丁抹

西班牙

瑞典

埃地利

市哇

清

秘魯

朝鮮

現今同盟國所派來之公使九十一名別付公使人名表及駐留領事人名錄

通商港口七所開市場一所

辯者云大坂亦開市場也其港則屬新潟港不及持岸改作通商港口只野前市場二所除其港為可欣岸存原書之旨

橫濱

神戶

大阪

長崎

新加坡

夷港

佐渡島

函館

外務省

東京 開市場

主上行幸奧羽地方還御之期九十六日

德川氏解政權之後知駿州靜岡藩事旋又有製廢藩置

縣乃未往來今無官衙為有位華族往時諸侯皆然非

獨德川氏也

方今所公私雇使各國學士及職工等人負九八百七十七

人所給與一月俸金九十五萬五千四百五十八圓九十

毫錢毫厘乃載別單

各國派來領事官人名

編者云若國公使ノ外務省刊行ノ外國外交官名表一冊ヲ投シタル由ナリ

○米國総領事

接濱

トマス、フアン、ビユーレン

同 副総領事

同

ヘンリー、トフリウテニソン

同 副領事

同

レヨルジ、エス、ミツチエル

同 領事

大阪兵庫

ナースン、セ、ニウウイットル

同 副総領事兼葡國代辦領事

長崎

トフリエ、ゴ、マンコム

同 副領事

外務省

長崎

キヤールス、エス、フサツセル

同 副領事

箱館

エム、レ、ハリス

○和蒙國領事兼瑞代辦領事

東京接濱

ウエー、セ、ハン、ラルドト

同 領事

大阪兵庫

イ、セイ、ケレオン

同 領事兼事務取扱

長崎

ゼ、セ、フアン、デル、ポット

○露國副領事

接濱

アレキサンドル、ヘリカン

同 副領事	大塚兵庫	同 領事兼伊國代弁領事	長崎	○英國領事兼埃國代辨	東京	同 兼埃國領事	同 副領事	大塚兵庫	同 兼佛埃代辨領事	長崎	同 兼佛埃代辨領事 獨代任領事	箱館	○佛國代領事	同 代辨領事	長崎	同 代辨領事	箱館	○葡國総領事代	同 領事
	エヨルジ、ウエストホウル	ワラロースキー		マルナイン、トーマン		ルツセル、ロベルトソン		エトルフス、エ、エンネスリー	エルクエス、フロウルス		リチャルド、ユース・テン		ケールツル		マルキユス、フロウル <small>即英領事</small>		リチャルド、ユース・テン <small>即英領事</small>	ザームス、シヨンストンケスウイク	

外務省

大阪兵庫	イ、ト、フイツセル
同 代辨領事	
長崎	トフリユ、ピー、マシコム <small>即米領事</small>
○獨乙國領事館事務取扱	
東京	アールレンス
同 領事	
接淡	イ、テ、サフペー
同 領事	
兵庫	フボツケ
同 領事官分代理	
大阪兵庫	オスカラフホークト
同 代辨領事	
外務省	
長崎	フオンレーゼレ
同 領事	
新潟	エ、テ、ライスネル
同 代任領事	
箱館	リキヤルド、ユーステ <small>印英領事</small>
○瑞西國総領事	
	レ、ブレインワルト
同 副領事	
大阪兵庫	レ、ファンフルブラント
○白耳義國副領事	
接淡	イー、ムルセン

大阪	同 代領事	セ、フ、ア、ー、ブ、ル、フ、ラ、レ、ト
長崎	同 代辨領事兼丁抹	エ、ム、シ、フ、ア、ニ、テ、ル、ゲ、ン
同	同 代辨領事	ヘ、ル、ム、イ、ウ、ユ、ル、セ、ン
兵庫	同 一時領事代理	リ、ー、ウ、イ、ン、ゲ、ス、ト、レ
横濱	○伊國領事秘魯國総領事事務代理	ヒ、ー、カ、ル、テ、リ、ー
同	同 代辨領事	エ、フ、ブ、リ、ユ、ニ、ー
長崎	同 領事	フ、ラ、ロ、ー、ス、キ、 <small>即魯領事</small>
横濱	○丁抹國総領事	エ、ル、ネ、ス、ト、ド、バ、ゴ、エ、ー
長崎	同 領事館事務取扱	ア、シ、ユ、エ、ム、フ、レ、イ、シ、エ、ー
箱館	同 領事	シ、ヨ、ン、エ、ツ、チ、ゲ、ユ、ー、ス
大阪兵庫	同 代辨領事	エ、ヲ、ゲ、ー
○西班牙國三等書記官兼横濱領事		

外務省

横濱	○秘魯國総領事事務代理 ビー、カルテリ 即伊領事	○布哇國総領事代勤 フエセル	○澳地利國領事 英領事兼勤	東京横濱	同 書記官兼横濱東京領事心得 エミリー、ド、オエダ	横濱	ペトロ、ワルガス、マスユキ
----	--------------------------------	-------------------	------------------	------	---------------------------------	----	---------------

十一
券
首

明治九年六月十四日

公雇

二百七十七人

英國人

八拾四人

佛國人

六拾五人

米國人

三人

伊太利國人

拾七人

和蒙國人

三拾五人

清國人

四拾貳人

獨乙人

貳人

澳地利國人

三人

葡萄牙國人

壹人

露國人

外務省

壹人

瑞西國人

貳人

丁抹國人

七人

ノ五百三十九人

此給料

壹月金拾壹万五千四百三十三圓一

私雇

百五十四人

英國人

拾六人

佛國人

八拾三人

米國人

拾六人

和蒙國人

拾七人	清國人
貳十三人	獨乙國人
貳人	澳地利國人
貳人	葡萄牙國人
壹人	露國人
三人	瑞西國人
七人	丁桂國人
三人	瑞典國人
壹人	白露國人
拾人	各州人
ノ三百三十八人	
此給料	
壹ヶ月金四万二千六百三十七錢六厘六	
外務省	
合計金十五万五千四百五十八圓九十一錢一厘	

信使一行ノ行李受取証書

季見五

炭貳拾伍石

焼木壹百伍拾母

百子四月二十五日

上判事

冠服板止坐 入厨房事

通引衣籠付隻

並負

雜下止隻

甘藷一缸 破傷 以 此 添 了 事

百子四月二十五日 札 帳 了 徒 金 弘 基 五

介
龍 火

十
券
首

十
券
首

克

下物拾肆顆

右者通事四人

通司二人

丙子四月二十七日朴通事

琪涼 花押

外券

于商環

白米柒拾石

赤豆肆石

磨赤豆叁石

粘米正石

皮黄粟正石

合柒拾玖石

丙子四月二十五日

外券

0486

予善有

白木綿伍拾疋一隻

又伍拾疋一隻

扇子真梳棧一

方変社礼軍物棧六封

彩花序拾立封二

白綿多貳束封五

序皮拾棧封一

皮多參拾束封一

尾庭箱子一

筆墨棧一

丹匣抄封一封一

外務省

白綿多貳拾束封二 單序一封

白綿多貳拾束封二 單序一封

名括貳封燧去平宗支

夕箱抄生	常平陸附	算序貳附	雙子貳行	白子正附	二洞二位並西健願生				
------	------	------	------	------	-----------	--	--	--	--

二天	三天	五天	黃曉積一部	青泰積一部	鏡面紙積一部	二洞領去軍金庸沫			
----	----	----	-------	-------	--------	----------	--	--	--

十卷

十卷

一天
四天
六天
豹皮積
綿細積
白苧積
鹿皮積
漢綴積
白木綿積

一洞領去朴貞表

三件

外務省

缸括伍世三洞
缸括参世二洞
缸抄世一洞

仁彦領去
朴先在願去
元伯朴元陽領去

外務省

0490

茅席陸拾立
 麻繩 中一十
 願去札振与徒金弘基 花押

中券

祭床壹坐
 竹箱壹坐
 高足盤拾坐
 布幣三
 草席封三
 木横壹坐
 茅席貳部
 灯笼竹段箇
 昇壹立
 刑杖貳拾伍介
 願去札振与徒弘基

甘紫律振圓鉢缸一
 醋染升伍尺瓶二
 梅花枿一坐

中券

正使

字號標籠ト拾陸隻

袋桶肆箇一束

奴子衣籠肆隻

領去金臥基

十一
號
監

高足卓床六件 共足十二

行步序二件 一本

履風一坐

香座一坐 具足

香炉一坐

香盒一坐

燗室一坐

茶灯十坐

叔名度修極

畫負

卜妙三隻

耳一坐

外務省

領去聘單包

鄭景	金性	箱子	啓板	長尺	金順	箱子	冠家	酒瓶	骨瓶	美器	書池	中
禿	禿	參	壹	壹	哲	貳	壹	壹	貳	壹	中	書

別達堂上	奴名永云栲籠卜五隻	箱子正坐	紫桶叁坐	上判事	字稱標籠卜叁隻入	箱子貳坐入	上判事	奴名 ^{福伊} 栲籠標籠卜肆隻入	紫桶貳坐入	軍官禮所	字稱標籠卜叁隻	外務省	軍官兵所	字稱標籠卜肆隻	箱子壹坐	伴偽	奴名在石標籠卜肆隻	領吉福伊
------	-----------	------	------	-----	----------	-------	-----	---------------------------	-------	------	---------	-----	------	---------	------	----	-----------	------

別遣尊上

宙字佩奴名漢右極冠服板止坐

洪字佩奴名漢右極箱子一坐

荒字佩奴名漢右極匣一坐

奴名漢右極候木積二坐

奴名漢右極燒酒瓶一箇

字字佩奴名漢右極南草積一坐

大箱子五坐

小箱子二坐

茅席封一吳字 奴名漢右極

藁席封一辰字

笠室一坐

外務省

領去漢右

六物種厨
房領置事

																			正使
																			皮靴貳隻
																			宕中桶壹箇
																			並入厨房事
																			笠壹壹箇

外券首

外券首

空缸肆空
 鑰揚風貳空
 鑰大也五空
 鑰鈴考參立
 厨房取用

REEL No. 1-0032

0497

一 装載各下物照數捧受之事

丙子五月初八日

通事金福珠印

志系着ノ上荷物引渡シ証書

十
券
首

水相陸生録古水菅郡好二

穆子軍指名衣籠貳隻

仗多陸名衣籠伍隻

軍室陸名衣籠陸隻

樂工陸名衣籠陸隻

所去金佛伊

吸唱貳名衣籠貳隻

外務省

日傘直止名衣籠七隻

禮単直衣籠七隻

并入厨房次

礼鞭馬徒衣籠貳隻

書沱衣籠伍隻

所去水起

茶籠
所去水起

厨房使喚陸名衣箱陸隻
刀子叁名衣箱叁隻 合九隻切四隻未列

伝去金大業

外務省

御紙修信使、東萊府使、
方々交母使、進出也

明治九年五月廿二日

下ノ関旅館永福寺

尾向七等番記生
水神 少録

草梁公館

山ノ坪 祐長友

外務省

0500

REEL No. 1-0032

別紙在朝鮮國草梁之館外務四等書記生山ノ博祐長ノ之
宛封送達方ノ紙口取汁一々付後及リ依來也

明治九年五月十二日

長洲下ノ関出張

外務七等書記生尾岡啓治

外務少録水野洋一

長洲縣令宮川房之友

積込運賃ノ儀を申着ノノ報知外務部ノ取付金志書
此後ノ入置也

外務省

別紙東萊府使ノ封届方申上之旨有之旨
可然以送達方以取汁一々付後及リ依來也
明治九年五月十二日

神戸貿易會社ニテ

外務七等書記生尾岡啓治

外務少録水野洋一

朝鮮草梁之館ニテ

外務四等書記生山ノ博祐長

外務省

別紙五朝群國草梁公館外務四等書記生山ノ故
祐長一ニ封送達方以不斗至了及以及以倚
頼也

明治九年五月廿六日 神戸出張

外務七等書記上原啓作

外務少簿水野誠一

長兼縣令宮川房之殿

於以入費之儀方過般及以頼等例ニ以不斗有
之及以般方念申入至也

外務省

明治九年六月七日

旅館 信

以中

朝鮮事務掛

別紙二通ニ受取信去使負之通了可也
局中傳以二封送達方以不斗至了及以倚
頼也

六月七日

外務省

記

一朝鮮東萊府宛封翰

一封 信使言附北ノ書ナリ

右領收是確須附明日便船送達也

明治九年六月六日

外務省

公信局

記

一朝鮮東萊府宛封翰壹

右領收明七日船便ヲ以テ差立可申也

明治九年六月六日

外務省

公信局

外務省

明治九年六月十六日

華界館在

山城四等書記生殿

直達外務部

朝鮮使より別封居方頼公のるる進出ありて中道に依

て居方頼公のるる

一朝鮮使より十八日午後四時頃迄より、我邦に苦公使

より神戶下りて同黨未ハ渡来して長岡村方より

海に右急用船を少番乗船先より

右急用船に

明治九年六月十六日

十卷目

明治九年六月十六日

長崎縣

外務省

出中

別封急用朝鮮國軍使渡りて長岡村方より

より神戶下りて同黨未ハ渡来して長岡村方より

明治九年六月十六日

十卷目

明治九年六月十六日

驛 途 察

外務 大少丞

中

別封の急ニ事遂ハ取以テ度ハ有リテ此後行カレ
度ハ非常ニ事件ニシテ其ノ事ハ以テ其ノ事ハ
任便ナリト急ニ送テ度ハ有リテ後續ニ有リテ
此後度方ニ及ビ度ハ有リテ

明治九年六月十六日

十 察 監

0505

REEL No. 1-0032